

二
726
+25

勅授

丙
九
二
九
三

立案 昭和 年 月 日
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

故海軍中將男爵伊集院松治外
三名位階追陞ノ件

昭和九年六月廿二日
裁可各月各日達
日官報報告濟
臺帳記入

官
官
官

裏面白紙

227



故海軍中將男爵伊集院松治外三名
位階追陞ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十九年六月二十日

内閣總理大臣東條英機

内

閣

第 五三七 號

起

昭和十九年六月十九日

案

昭
和

年

月

日

行

昭
和

年

月

日

裁可 昭和 十年 六月 二十日 施行

内閣總理大臣

内閣書記官長

当

内閣書記官

故海軍中將男爵伊集院松治外三名位階追陞ノ件

辭令案

例文

内閣

裏面白紙

229

敘正三位 昭和十九年五月二十四日死亡故海軍中將從三位 男爵 伊集院 松 治

三月
二十四日

大正七年八月一日任海軍少尉以來在職十年以上

敘從四位 昭和十九年五月七日死亡 故海軍少將正五位 森 寬

森

寬

五月
七日

大正十年六月一日任海軍少尉以來在職十年以上

敘正四位 昭和十九年六月九日死亡 故海軍中將從四位 門 前 鼎

門 前

鼎

六月
九日

大正四年十二月十三日任海軍少尉以來在職十年以上

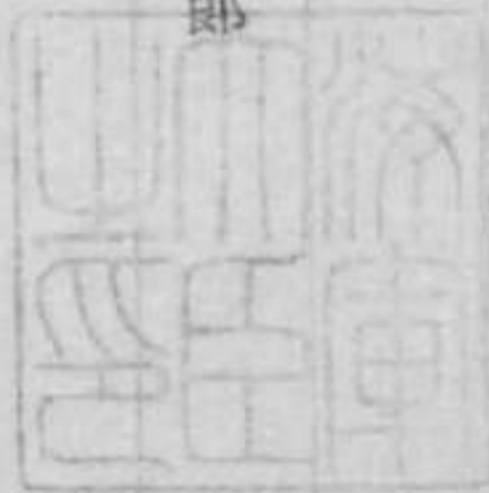
右文武官敘位進階内則第四條ノ二ニ依リ

海 軍

謹テ 奏ス

昭和十九年六月 十九 日

海軍大臣 嶋 田 繁太郎



内閣人海軍部第231号

敍從四位 昭和十九年六月十六日死亡 故海軍軍醫少將 正五位 田 村 明

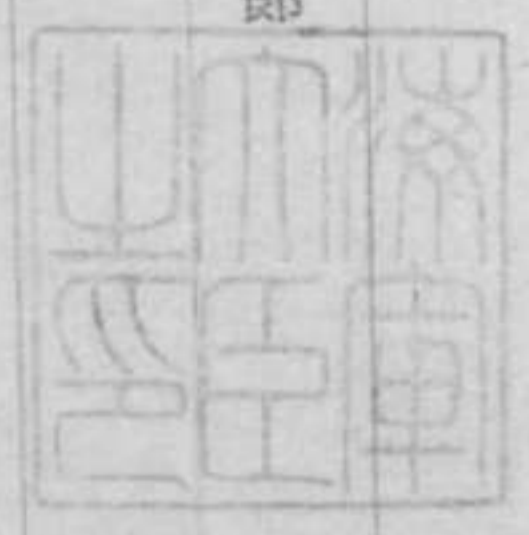
大正九年六月十二日任海軍軍醫少尉以來在職十年以上

右文武官敍位進階内則第四條ノ二ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和十九年六月十八日

海軍大臣 嶋 田 繁太郎



海 軍

六月十六日

海秘人第 一一五九號

昭和十九年六月十九日

海軍大臣 嶋田 繁太郎



内閣總理大臣 東條 英機 殿

故海軍中將男爵伊集院松治外二名ハ多年軍職ニ在リテ克ク
 其ノ任務ヲ盡シ功績顯著ノ者ニ候處大東亞戰爭作戰從事中
 伊集院海軍中將ハ南支那海ニ於テ本年五月二十四日、森海
 軍少將ハ内南洋方面ニ於テ同五月七日、門前海軍中將ハ本
 州南方海面ニ於テ六月九日孰モ戦死致候ニ付テハ特ニ位一
 級被追陞度別紙上奏書進達ス

官報 登載

(終)

海軍省 19.6.19 付受

官報
登載

海軍人誌 一一五四號

昭和十九年六月十八日

海軍大臣 嶋田 繁太郎



内閣總理大臣 東條 英機 殿

故海軍軍醫少將田村 明ハ多年軍職ニ在リテ克ク其ノ任務
ヲ盡シ功績顯著ノ者ニ候處不幸病ニ罹リ六月十六日死亡候
ニ付テハ特ニ位一級被追陞度別紙上奏書進達ス

海

軍

(終)

233

海軍人誌
19.6.18

裏面白紙

丙 發第 四 號

一故海軍中將從三位男爵伊集院松治外三名
右 特旨ヲ以テ敍位相成候條此旨及傳達候位記並
辭令ハ追テ可及回送候也

昭和十九年六月二十二日

宗秩寮總裁子爵武者小路公共



海軍大臣 嶋田繁太郎 啟

奉令上奏番号

辭令 六月二十二日

海軍大臣 二五九号

敍日 五月二十四日 伊集院中將
五月七日 森少將
六月九日 門前中將

口

二五四号

敍日 六月十六日 田村少將

空

宮内省

二號昇紙

丙 發 八 五 〇 號

一故海軍中將正三位男爵伴集院松治外二十二名
右位記竝辭令及回送候條交付方御取相有之度候也

昭和二十年 四月 七日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

海軍大臣 末由光政 殿

海軍人等一五九号、一五四号、一六七号、一五八号、一六三号、
一三九号、一四九号、一四三号、一四二五号、
一四七八号、一五六号

宮 内 省

235

